

2016年1月1日保険収載された
「ジーシー ファイバーポスト」を用いた支台築造の取り扱いについて

東京歯科保険医協会
2016年1月6日

2016年1月1日から保険収載された「ジーシーファイバーポスト」を用いた支台築造の取り扱いを解説します。なお、この取り扱いは2015年12月28日に発出された通知に基づいており、今後出される通知により取り扱いが変わる場合がありますのでご注意ください。

記

1. ジーシー ファイバーポストを用いた支台築造の点数について

部位	ジーシー ファイバーポストを1本使用した場合	ジーシー ファイバーポストを2本使用した場合
前歯	230点 (技術料126点+材料料104点)	
小白歯	230点 (技術料126点+材料料104点)	319点 (技術料126点+材料料193点)
大白歯	242点 (技術料126点+材料料116点)	331点 (技術料126点+材料料205点)

* ジーシーファイバーポストは、1根管あたり1本を限度として算定する。なお、小白歯及び大白歯に使用する場合は、1歯あたり2本を限度として算定できる。

2. 除去や印象採得に係る保険請求について

- * 保険請求されたジーシーファイバーポストを用いた支台築造の除去を行った場合は、「根管内ポストを有する鋳造体の除去：54点」を算定できる。
- * ジーシーファイバーポストを用いた支台築造を間接法で製作した場合、印象採得の費用として「支台築造印象:26点」を算定できる。

3. レセプトの記載について

- ・ 歯冠修復及び欠損補綴の「その他」欄に、「ファイバーポスト」と表示し、部位毎にそれぞれ、部位、使用本数、合計点数及び回数を算定する。なお、部位は「ファイバーポスト」の表示の前に記載すること。

【 17にジーシーファイバーポストを2本用いた支台築造を算定した際の記載イメージ 】

損補綴	1~4歯	632×	床	270×	鑄	942×	双大	648×	線	14	双	590×	不双	209×	129×	人	13×	26×	
	5~8歯	763×		320×		810×	双小	558×	胸	K	441×	特	149×	103×			14×	27×	
	9~11歯	1055×	造	480×	造	792×	大	500×	床	双	239×	修	258×	+24×	工		30×	61×	
	12~14歯	1477×	造	680×	造	658×	大	463×	腕	221×	修	288×	+24×	工		40×	80×		
総義歯	2350×	合	1000×	胸	556×	去小	445×	腕		理	343×	+24×	工		×	×	×		
その他	17 ファイバーポスト 2本 331点×1																		
その他																			
摘要													公費分	請求	点	合計	点		
													点数	決定	※	円	決定	※	円
													患者負担額 (公費)		円	一部負担 金額	減額	円(円)	円
												高額療養費	※	円	一部負担 金額	減額	円(円)	円	

4. 留意点

- ・ この取り扱いは2016年1月1日から行われた治療に対する取り扱いです。2016年4月1日以降の取り扱いは、診療報酬改定により変更になる場合があります、3月の新点数説明会で説明を行う予定です。
- ・ 2016年1月1日時点で、保険請求できるのは株式会社ジーシーの「ジーシーファイバーポスト」のみです。「ジーシー ファイバーポストN」など、それ以外のファイバーポストは2016年1月1日時点では保険請求できませんのでご注意ください。

以上